放 射 線 科

1. 基本研修体制

1) 当科の診療体制は画像診断学，核医学，放射線治療の３つのグループより構成され、いずれかグループで希望に応じて研修を行う。
2) 研修期間は、卒後１年目研修医で最低１か月、２年目研修医は最低２か月の研修期間とする。２年目研修医で１か月間の研修を希望する場合は要相談とする。

2. 研修目標

放射線医学の医学・医療全体で占める役割と人類への影響を理解し，画像診断学，核医学，治療学の各領域を修得する。

＜画像診断学＞

1) 単純Ｘ線写真，US，CT，MRI，血管造影等の各種画像検査の原理と適応について理解する。
2) 造影剤の種類と選択，造影剤の合併症およびその対策について修得する。
3) 中枢神経，頭頸部，胸部，消化器，泌尿器，骨関節，乳腺等の各領域における主要な疾患の画像所見を理解する。
4) IVR の適応を理解し，各種 IVR 手技を修得する。

＜核医学＞

1) 体外計測による検査法および試料計測による検査法の種類と原理を修得する。
2) 主要な疾患のシンチグラム所見を説明できる。
3) 核医学治療の方法を修得する。

＜放射線治療学＞

1) 放射線治療の適応を修得し，放射線治療の実技を修得する。
2) 放射線による正常組織障害の概略を理解する。
3) 主要な悪性腫瘍疾患の病態，治療法，治療成績のレポートの仕方を修得する。

3. 研修・週間スケジュール

	月	火	水	木	金
画像診断学	画像診断	画像診断 画像カンファレンス	画像診断 IVR カンファレンス	画像診断	画像診断 画像カンファレンス
核医学	核医学診断 核医学治療	核医学診断 核医学治療	核医学診断	核医学診断	核医学診断
放射線治療学	病棟業務	放射線治療	腔内照射	放射線治療	放射線治療

放射線科指導責任者	沖崎　貴琢	（准教授）
放射線科（放射線診断・IVR）臓器別診療科長	沖崎　貴琢	（准教授）
放射線科（放射線治療）臓器別診療科長	中島　香織	（講師）
放射線科（核医学）臓器別診療科長	沖崎　貴琢	（准教授）
	中島　香織	（講師）
	山品　将祥	（講師）
	八巻　利弘	（講師（学内））
	渡邊　尚史	（講師（学内））
	中山　理寛	（助教）
	石戸谷　俊太	（助教）
	藤本　弥臣	（助教）
	高林　江里子	（助教）
	指導教員数計：	９名

研修医担当　石戸谷俊太　mail: ishitoya@asahikawa-med.ac.jp
PHS: 7103，医局(内線)：2572